

学校だより

【第3号】令和5年11月16日発行

＜群馬県立しらがね特別支援学校通信＞

高等部の授業の様子

10月12日(木)ぐんまグッジョブフェア2023が群馬県庁1階県民ホールにて行われました。群馬県内の特別支援学校高等部生徒が集まり各校の作業製品を展示、販売しました。本校からも3年生5名が参加しました。当日は学校から歩いてバス停に向かい、路線バスで県庁に移動しました。会場では各作業グループの作品の説明をしたり、販売をしたりしました。多くの来場者があり、初めは緊張してなかなか大きな声が出せませんでした。時間が経つにつれ、少しずつ緊張もほぐれ、お客さんに大きな声で売り込みをすることができていました。作業製品もたくさん売れ、帰りはお弁当を食べて路線バスで帰校しました。生徒にとっては良い経験ができたと思います。

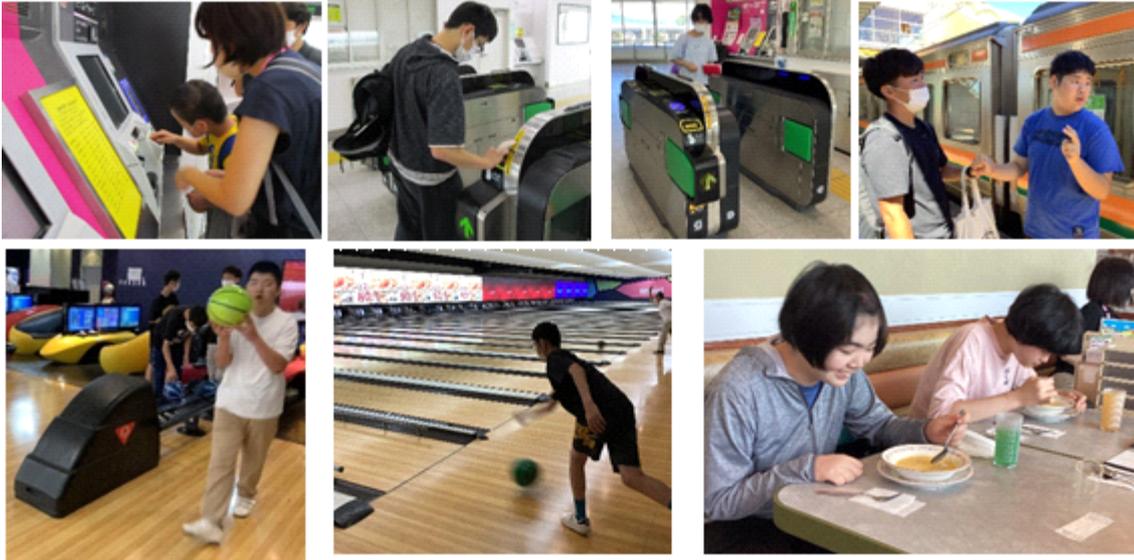


中学部の授業の様子（2学期ふれあいタイム）

2学期のふれあいタイムは、電車に乗って出かけ、ボウリングと食事をするという課題を設定し、学習を進めました。事前学習では、体育館でボウリングや電車の切符を買う練習ができるように、役割を分担して、ペットボトルでボウリングのピンを作ったり、駅の看板や自動改札を段ボールで作ったりして準備しました。体育館での練習もとても楽しく取り組んでいました。



ふれあいタイム当日は、実際の券売機で切符を買ったり、自動改札を通ったりして、電車に乗る区間は短かったのですが、とても良い体験を積むことができました。ボウリング場では、回数を重ねるごとに重たい球を転がすのが上手になっていった生徒たち。1ゲームを楽しみました。その後、レストランでは自分で注文をしたり、支払いを経験したりできました。



事後学習では、一人一人が自分が経験したことをまとめ、友達の前で発表しました。積極的に質問をし、やりとりをする姿も見られました。

小学部の授業の様子（第2回校外学習）

公共の場でのマナーやルールを守って交通機関や施設を利用することを目的に、路線バスに乗って、前橋のエメラルドボウルとココスに行ってきました。バスの利用では、整理券を取って乗車したり、降車する際に料金を支払ったりすることがスムーズにできました。前橋駅での乗り換えの際も車内アナウンスや教師の言葉かけを聞いて、落ち着いて行動することができました。（写真①、②）。エメラルドボウルでのボウリングでは、回数を重ねるごとに投げ方のコツをつかみ、楽しくプレイすることができました（写真③、④）。ココスでの食事では、選んだメニューを注文し、お腹いっぱい食べるすることができました（写真⑤、⑥）。学校で事前に学習したバスの乗車の仕方や施設の利用の仕方を意識して、意欲的に活動することができました。



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥